

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【公開番号】特開2017-86542(P2017-86542A)

【公開日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報2017-019

【出願番号】特願2015-221332(P2015-221332)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/55 (2014.01)

A 6 3 F 13/212 (2014.01)

A 6 3 F 13/215 (2014.01)

A 6 3 F 13/25 (2014.01)

A 6 3 F 13/424 (2014.01)

A 6 3 F 13/525 (2014.01)

A 6 3 F 13/65 (2014.01)

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

【F I】

A 6 3 F 13/55

A 6 3 F 13/212

A 6 3 F 13/215

A 6 3 F 13/25

A 6 3 F 13/424

A 6 3 F 13/525

A 6 3 F 13/65

G 0 6 F 3/0484 1 2 0

G 0 6 T 19/00 3 0 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月24日(2018.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヘッドマウントディスプレイに画像を出力することによって提供される仮想空間内で、前記画像を変更するための画像変更システムであって、

前記画像を前記ヘッドマウントディスプレイに出力する画像出力手段と、

前記仮想空間内の位置を指定する位置指定手段と、

タイミングを指定するタイミング指定手段と、

前記指定されたタイミングで、前記指定された位置近傍の表示態様の変更情報を出力する表示態様変更情報出力手段と、

を備え、前記表示態様変更情報出力手段の出力に基づいて前記仮想空間内の画像を変更させることを特徴とする画像変更システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の画像変更システムにおいて、前記表示態様の変更がオブジェクト及び / 又はアクションの変更であることを特徴とする画像変更システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の画像変更システムにおいて、前記位置指定手段は、前記仮想空間内の位置をランダムに指定し、前記タイミング指定手段はタイミングをランダムに指定することを特徴とする画像変更システム。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の画像変更システムにおいて、前記表示態様変更情報出力手段は、予め用意された複数の表示態様の中から 1 つをランダムに選択して出力することを特徴とする画像変更システム。

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 に記載の画像変更システムにおいて、前記位置指定手段は、現実空間内を移動する 1 又は複数のオブジェクトの現実空間内の位置情報に基づいて仮想空間内の位置を指定することを特徴とする画像変更システム。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の画像変更システムにおいて、前記表示態様変更情報出力手段は、予め用意された複数の表示態様の中から選択された表示態様の情報に基づいて前記指定された位置近傍の表示態様の変更情報を出力することを特徴とする画像変更システム。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の画像変更システムにおいて、前記予め用意された複数の表示態様の中から選択された表示態様は、前記 1 又は複数のオブジェクトとともに移動する選択デバイスにより指定されることを特徴とする画像変更システム。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の画像変更システムにおいて、前記予め用意された複数の表示態様の中から選択された表示態様は、前記 1 又は複数のオブジェクトのジェスチャにより指定されることを特徴とする画像変更システム。

【請求項 9】

請求項 5 に記載の画像変更システムにおいて、前記現実空間内の位置情報は、前記現実空間内を移動する 1 又は複数のオブジェクトの発生する音を集音手段により収集することにより取得された音源位置の情報であり、前記表示態様変更情報出力手段は、前記 1 又は複数のオブジェクトの発生する音を解析し該解析結果に基づいて前記指定された位置近傍の表示態様の変更情報を出力することを特徴とする画像変更システム。

【請求項 10】

請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の画像変更システムにおいて、前記仮想空間は仮想現実 (Virtual Reality) 空間であることを特徴とする画像変更システム。

【請求項 11】

仮想空間内で画像を変更するための画像変更方法であって、
コンピュータが仮想空間内の位置を指定するステップと、
コンピュータがタイミングを指定するステップと、
コンピュータが前記指定されたタイミングで、前記指定された位置近傍の表示態様の変更情報を出力するステップと、
を備え、前記各ステップに基づいて前記仮想空間内の画像を変更させることを特徴とする画像変更方法。

【請求項 12】

コンピュータに請求項 11 に記載の方法を実行させるためのプログラム。